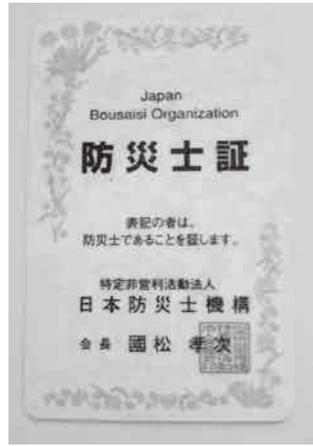


9名が受講されている。防災士資格者普及については、地域防災の要である消防団各分団から少なくとも1名程度取得していただき、地域防災力の向上に努めたい。

(総務部長)



### 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプの誘致について

**Q** ホストタウンとしての誘致活動の現況は、どのようになっているか。

**A** アルゼンチン共和国との事前キャンプ誘致事業計画が認定され、内閣官房からホストタウンとして登録された。これを受け、スペイン語などのパンフレットを作成し、国際交流児童アルゼンチン共和国派遣に合わせて議員2名及び教育長が同国のオリンピック副委員長やスポーツ教育局長を訪問し町長の親書を渡し、当町への視察を要望した。来年2～3月に関係者を

招へいし事前キャンプに向け、基本合意書の締結を予定している。競技種目については、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、テニス、柔道などであり、決まれば、オリンピック競技仕様に整備する。

(秘書公室長)

**Q** 誘致に向けて、地元の食材のPRを含めてGAP（農業生産工程管理）を推進すべきと思うが、どのように考えているのか。

**A** 政府は、世界から訪日外国人旅行者に日本の食材や食文化の魅力を発信する絶好のチャンスと捉え、高品質で安全な国産食材の提供に向けて取り組んでいる。認証取得の要件は厳しく、当町取得者はない。今後、各県での独自のGAPに準拠した認証制度を創設していく予定になっていることから関係機関と連携して取得を推進していく。

(建設農政部長)



### 議席10番

田山 文雄 議員



### 英語教育の取り組みについて

**Q** 今年度は、境小学校をモデル校として実施され、来年度には全小中学校に実施される予定になっているが、課題や評価、実施予定の内容についてまた、町民を対象として英会話講座の実施も検討されていると思うが、開始時期や内容について。

**A** 課題として、時間の確保が挙げられるが、朝の読書会や給食の時間を活用し、全児童生徒が毎日45分以上親しみやすく英語にふれる環境づくりをすすめている。平成30年度においては、20名程度のフィリピン人講師を町内全小中学校に配置して、グローバル社会で活躍できる人材の育成に努めていきたい。町民を対象とした英会話講座については、全小中学校に配置して、課題を洗い出したのちに

前向きに進めていきたい。

(教育次長)

**Q** 当町も防犯灯や防犯カメラの設置などが数多く行われているが、今後の設置計画について。

**A** 防犯灯については、1736灯をLED化にして、更に437灯を設置している。防犯カメラも当初5ヶ所から現在46ヶ所となっており、今後100ヶ所を予定している。行政区の要望や危険箇所の洗い出しを行い順次設置していきたい。

(総務部長)

